

“信州SDGs”の推進



- ◆ 「しあわせ信州創造プラン2.0」をSDGsの達成をめざす行動計画と位置づけ
- ◆ 「学びと自治の力」で経済・社会・環境の3側面の統合的向上に取り組み、将来にわたり「確かな暮らし」を実現

「SDGs未来都市計画」の取組

エネルギー自立・分散型モデル地域の形成



ソーラーマッピングシステムの構築 2937万3千円(2992万8千円)
 ⇒ 資料1-3 環境部 No.4の一部
 太陽光・熱のポテンシャルの見える化、関係団体による屋根
 ソーラー普及検討会の開催 など

断熱改修の効果検証に基づく公営住宅の改修推進
 8752万8千円(1648万5千円) ⇒ 資料1-3 建設部 No.18の一部

100%再生可能エネルギー由来の水素ステーション整備
 4663万8千円(950万円) ⇒ 資料1-3 企業局 No.1の一部

地域内経済循環の促進



信州・食の“地消地産”の推進 341万2千円(100万円)
 ⇒ 資料1-3 農政部 No.3
 農産物直売所を核とした物流試験やホテル・旅館等を対象
 とした産地視察の実施 など

木質バイオマスの利用促進 1億475万8千円(8592万4千円)
 ⇒ 資料1-3 林務部 No.12の一部
 チップ供給施設整備やペレットボイラー等導入の支援 など

長野県版エシカル消費の拡大 332万2千円(413万5千円)
 ⇒ 資料1-3 県民文化部 No.12の一部
 学生による“エシカル事業者”マップ作成、親子参加型教室の開催など

官民連携での推進体制の構築



(新)信州SDGs推進プラットフォームの創設 256万8千円 ⇒ 資料1-3 企画振興部 No.11

- ・あらゆるステークホルダーの参画による推進体制を構築
- ・SDGsの効果的な浸透を図るほか、官民連携でのワーキンググループを設置し重点プロジェクトを推進

快適な健康長寿のまち・むらづくり



信州地域デザインセンターの創設 1275万4千円(73万6千円)
 ⇒ 資料1-3 建設部 No.13
 魅力あるまちづくりに向け、専門家による支援、人材育成等を実施

(新)地域公共交通最適化の促進 455万4千円
 ⇒ 資料1-3 企画振興部 No.7
 広域的なバス路線のカルテ作成等により地域交通の維持確保を
 支援

誰もが学べる環境づくり



「信州つばさプロジェクト」の推進 3018万1千円(146万8千円)
 ⇒ 資料1-3 教育委員会 No.6
 「SDGs探究」をテーマとした高校生の「海外での学び」の支援など

信州環境カレッジ講座の充実 2076万1千円(1326万7千円)
 ⇒ 資料1-3 環境部 No.1

中小企業による取組促進



(新)長野県SDGs推進企業登録制度(仮称)の創設
 ・関東経済産業局との連携による地域SDGsコンソーシアムで検討
 ・“SDGs経営”に取り組む企業を登録し、県内外に向け広くPR

(新)SDGsを活用したビジネスモデルの普及推進 1000万円
 ⇒ 資料1-3 産業労働部 No.9の一部
 中小企業への普及・浸透、先進的に取り組む企業への助成や
 伴走支援、ビジネスマッチング等の仕組みの構築

